

アジア開発銀行が発行するウォーター・ボンドへの投資のお知らせ ～アジア・太平洋地域の安全な水と衛生を支えるプロジェクトを支援～

ソニー銀行株式会社（代表取締役社長：南 啓二／本社：東京都千代田区／以下 ソニー銀行）は、アジア開発銀行（正式名称：Asian Development Bank、以下 ADB）が発行するウォーター・ボンド（以下 本債券）への投資を実施しましたのでお知らせいたします。

ADBのウォーター・ボンドにより調達された資金は、アジア・太平洋地域での水の供給、衛生、水資源管理、水関連の災害対策を含む、水と衛生の安全保障ニーズを満たすためのプロジェクトに充当されます。

ADBは、「豊かでインクルーシブ、災害時に対しても強靱で、持続可能なアジア・太平洋地域の実現」を目指す多国間開発金融機関であり、貧困の撲滅に向けた活動も続けています。68の国と地域が参加し、そのうち49の国と地域はアジア・太平洋地域です。ADBは加盟メンバーに対し、融資や技術援助、助成金を提供し、投資を行う役割を担っています。アジア・太平洋地域における水資源は、経済発展に伴う水需要の拡大、またその濫用や水質汚染などによって脅かされており、この問題に対応するため、ADBは2011年から2021年にかけて、累計259億米ドルを水関連事業に投じてきました。

ソニー銀行は、本債券への投資を通じ、SDGsの実現に貢献すると同時に、責任ある機関投資家としての責務を果たし、ソニーフィナンシャルグループ共通のESG投資方針に則して、持続可能な社会の形成への貢献をより一層進めてまいります。

本債券の概要

| | |
|-----|----------------------------------|
| 発行体 | アジア開発銀行 (Asian Development Bank) |
| 年限 | 1年 |
| 発行額 | 200mil 南アフリカ・ランド (約17億円) |
| 発行日 | 2022年6月14日 |

以上